



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No. 2018

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 田中 健志
幹 事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ

「ロータリーを楽しもう」

「世界理解月間」

2011年2月24日 第1994回例会

◆ 会長時間 ◆

田中会長



台南ロータリークラブとの姉妹縁組に関連するお話をさせていただきます。

台南RCとの交流は1988年から始まり、今年で23年間に亘っています。姉妹縁組をし

てからは18年です。台南から当クラブへの訪問は今回で11回目、当クラブから台南へは13回です。お互いの5年ごとの周年行事への訪問と3年ごとの継続調印式への訪問が交流の機会となっていますが、回数での2回の差は第一回目の調印の前の訪問回数に2回の差があるからです。

「継続は力なり」と言われていますが、継続しないと力になりません。広島西RCの先輩方が続けてこられた交流を、是非とも継続していきたいと思えます。また昨今、日本人の海外留学者が極端に減少しているそうですが、昨年度から始まった子弟の交流については、可能な限り継続したいと念願しています。

先日、姉妹クラブ委員長蘇明輝さんからメールがきました。内容は2つあります。まず1つ目です。中村会長年度の2009年9月に台湾での台風災害義援金として、一般会計予備費から100,000円・例会募金が108,000円、合計208,000円(2,200\$)を10月に台南RCに送金したところ、台南RCで手続

きをされマッチンググラントとして正式に認証されました。5か国で21クラブの参加で合計60,796ドルになり、生命維持の為に医療装置や救命クラフト等の購入に充てるため台湾救援救助部隊(TDRS)に寄付され、2010年9月3日にプロジェクトが終了したそうです。そこで、28日の姉妹縁組再調印終了後にTDRSから交付された感謝状をいただけるということです。

2つ目の連絡は、3月末から4月初旬に当クラブからの短期交換学生の受け入れの準備ができており、お待ちしております。

最後をお願いします。28日の調印式には、現在37名のご登録をいただいております。広島空港及びANAホテルでのお迎えもよろしくお願いいたします。

● 会務報告

金本幹事

※先週の例会時に配布したクラブ細則改正(案)について、来たる6月30日をもって世界社会奉仕が廃止となる旨、2010年11月のRI理事会にて決定されたことが判明いたしました。これを受けて、当クラブの細則(案)も該当箇所を「第9条・第6節・(b)世界社会奉仕委員会」の5行を全て抹消し、「次の姉妹クラブ友好委員会の番号を、(c)から(b)に変更する」と修正いたしましたので、該当ページを再配布しております。ご確認をお願いします。

※2月26日(土)グループ6・7合同インターシ
ティ・ミーティングがリーガロイヤルホテル広島
にて開催されます。出席回答をいただいている
方のBOXに当日のプログラムを入れておりま
すので、よろしくお願いします。なお、駐車場
の用意がありませんので、お車でのご来場はご
遠慮ください。

※2月28日(月)は台南RC姉妹クラブ再締結調印
式です。ご出席をよろしくお願いします。

※次週3日の例会は夜間例会に変更になっており
ます。お間違えのないようお願いします。

●委員会報告

出席報告 長谷川委員

本 日 (2月24日・木曜日)

会員数 83名 出席者 68名

欠席者 15名 ご来客 2名

ご来賓 0名 ゲスト 6名

計 76名

前々回(2月10日・木曜日)

出席率 100%



※姉妹クラブ友好委員会 上野委員長
台南RCお出迎えのお願い

※次年度香川(基)幹事

例会終了後、7階「シリウス」において次年度
臨時理事会及び次年度第1回クラブ協議会を開
催いたしますので、理事会メンバーは出席願ひ
ます。

●スマイルボックス SAA 木本委員長

😊山木靖雄君(自主申告) 大枚

本日、県議会開会中のため欠席させていただきます
が、先週17日は小生のために「ひまわり会」を
開催してくださり、足元の悪い中多数の会員の
皆様にご出席賜り、温かい激励のお言葉を頂き
ましたことを感謝申し上げます。

😊加藤博基君(自主申告) 金一封

このたび御菓子所高木の「鶴亀もなか」が「ザ・
広島ブランド 味わいの一品」に選ばれました。
戦後復興途上の広島に慶ばしいお菓子を一とい
う想いから昭和25年ごろつくられ、現在まで60
年近く販売させて頂いております。今後も「広
島ブランド」の名に恥じないよう、丁寧な商品
づくりを心がけてまいります。

😊安部憲明君、金本善行君、木村構臣君

23日は「税理士」の日です。申告納税制度の普
及・定着を図り、税理士制度の意義をPRする
ことを目的とした日です。皆さん確定申告でご
多忙でしょうが、申告納税制度の普及にご尽力
をお願いします。

😊川西祐二君(2月24日 広島経済レポート)

(株)トータテは分譲マンション「Belles 中野」
の2月発売を皮切りに「同光南式番館」「同祇園
山本(仮称)」の3棟、計134戸を相次ぎ発売さ
れます。広島都市圏のマンション市況が上向く
中、一層のご発展を祈ります。

😊鮫島茂君(2月24日 広島経済レポート)

ANAクラウンプラザホテル広島は、3～9月
の毎週火曜日(5月3日を除く)女性限定で館
内レストランのランチメニューを優待されます。
4人利用につき1人、グループ利用で最大3人
までを一部メニューを除き無料にされるそう
です。思い切った優待策、女性に喜ばれそうですね。

■卓 話

国際奉仕部門クラブフォーラム
パネルディスカッション

「外国から見た日本・ 来て見つけた日本」

国際奉仕部門
原 敬 理事



世界理解月間にちなんで国際
奉仕部門クラブフォーラムを
開催します。

5名の留学生をお招きして「外国から見た日本・
来て見つけた日本」をテーマにパネルディスカ
ッション形式で行います。

相互理解と親善につなげていただきたいと思います。

進 行 原敬理事、上野純一委員長



ゲスト（順不同）



アドリアナ・チャンさん

（ペルー・広島市立大学）

ペルーには日本人移民がたくさんいます。古い日本の文化・伝統をもった人が多く、真面目で、義理堅い昔の日本のイメージがありました。祖母が日本人で、日本のいい点をたくさん聞いていました。しかし日本に来てみるとそのイメージとは違い、若い世代には漫画の世界を見るようなこともあります。これは驚きでした。

原爆資料館は辛くて最後まで見るできませんでした。祖父母が人々の争いの中でペルーへ行った苦勞が思い起こされました。世界のリーダーは力で争うのではなく話し合いで平和への道を切り開くべきです。



クラウディア・フォンタニェさん

（ドイツ・広島市立大学）

私の住むハノーバーは広島の姉妹都市です。日本はとても親切的な国です。一方でテクノロジーの世界では冷たさを感じることもあります。

最初は日本＝京都のイメージで来日しました。伝統的でシンプルな芸術にあこがれていました。初めに半年ホームステイした家族に恵まれました。ホームステイ先のおじいさんは被爆体験を語ることができず、手紙にしてくれました。本当につらい体験だったのだと思いました。ドイツも戦争で酷いことをしたと学校で勉強します。個人的には原子力発電を含めて核利用に反対です。



ナイチョフ・ディミトロフさん

（ブルガリア・広島大学）

ブルガリアでは祖父母の世代は「ロシア以东は全部中国」というイメージだったようです。両親の世代は日本をだいぶ知っており、日本の芸術やわびさびなども知っています。私たちの世代は日本の自動車や漫画に夢中です。来日したとき、原爆資料館でショックを受け、二度と起きてはいけないことと強く思いました。友達の中には広島放射線は大丈夫かと誤解している人もいました。



チョ・ヒョンズさん

（韓国・広島市立大学）

金属工芸を専攻しています。6年前に日本の伝統的工芸技術に触れ、感動をしました。日本に

留学できて幸せです。

留学前、日本は個人主義が強いイメージを持っていましたが、来てみると、とても親切的な国民性を実感しました。

平和を守ることは最も重要なことだと思います。昨年の被爆65周年行事の一環で行者山の太光寺に平和をテーマにした作品を寄贈しました。平和に向けたメッセージを世界に向けて発信できたらもっといいと思います。広島に来て平和について深く考えるようになりました。

私の祖母は戦前に日本にいたことがあります。でも、私が日本に来るまで一度もそのことに触れることはありませんでした。



アリム・ペラさん

（フィリピン・広島大学）

フィリピンには1,700の言葉があり、教育そのものが困難な状況にあります。それを解決するべく研究をしています。フィリピンでは祖父の世代は日本＝軍人のイメージですが、若い世代のそれは、技術、義理堅さとか漫画という言葉で表せます。フィリピンでは小学校の歴史のクラスで原爆について勉強しました。広島に来て被爆された方から実際に話を聞く機会があり、もっと辛い現実を知ることができました。

それぞれの国や個人の気持ちをぶつけてもらいました。いろいろな意味で受け止めていただけたら幸いです。広島での体験をそれぞれの国に持ち帰って友好親善に役立ててもらいたいと存じます。ディスカッション後アンケートを記入いただき、46通の回答をいただきました。

（以下抜粋）

国際関係は互いを知ることから始まります。我々、子弟、会社のメンバーそれぞれにもっと国外の生活を経験させることを考えたい。

軍靴の違う国々からの留学生たちですが、日本の文化や技術に、日本人以上に興味を持って取り組んでいる姿勢には我々も学ぶべきと感じた。

このたびのフォーラムにご協力いただきました三原元会員、山本恭平様に感謝申し上げます。

● 卓話予告

日時	テーマ
3/10(木)	司法制度改革について 小田 清和 会員



四つテスト

— 言行はこれに
照らしてから —

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？